

庚寅神無月十日
無涯塾師範 廣瀬敏男

祝 居合道昇段審査合格

10月10日、高岡武道館で行われた居合道審査において、
五段1名・ 四段1名・ 三段2名・ 二段2名・ 初段4名 計10名
の方が見事合格されました。衷心よりお慶び申し上げます。更にご精進され「無涯塾」発展のためご尽力をされるよう希望いたします。

また、富山県居合道大会でも優秀な成績を上げられ「無涯塾」の名声高揚に貢献されました。来年の審査対象者は勿論、そうでない方も切磋琢磨して頑張りましょう。

これを機に居合に対する自分に立ち位置をしっかりと見詰め直してもらいたいと思います。武道である居合道をはじめ、茶道や能楽などの伝統芸術は、「教化別伝」「口伝」「秘伝」とかいて、その極意は文字や言葉では表現出来ないものです。

居合道は、「心から、心え伝えるもの」です。言い換えると「心で学ぶ」ものです。私の経験からは、無条件で居合道に惚れて、無涯塾に惚れ、師匠に惚れ、刀に惚れ、着衣に惚れるようにしなければ「居合道を心で学ぶ」ことが出来ないものです。

前のブログで「居合は見て覚えて感じ取れ」と記述しました。

また、「道」についても3千年前の漢字の原義を噛み締めて欲しいとも述べました。

そして、居合の数寄者のブログでは「胸の覚悟」「作文」「手柄」を再度読み直し、これらをご一考してもらいたいものです。 了